

エクラ®プラスター 20 μ g/cm² をお使いになる方へ

エクラ®プラスター 20 μ g/cm² の貼り方

監修：小川 令 先生（日本医科大学 形成外科学教室 主任教授）

エクラ®プラスター は、肥厚性癬痕やケロイド、湿疹・皮膚炎を治療するためのお薬です。
お薬を貼る際は、次のことを守りましょう。

貼る前に

- 1 患部を軽く洗います。
- 2 よく乾燥させます。



お薬の 貼り方

- 1 患部に合わせた大きさに切ります。
このとき、紙フィルムをはがす前に切ってください。
- 2 紙フィルムをはがし、患部に貼ってください。
また、はがれやすいときは、医師の指示のもと、上から医療用テープで固定しましょう。
- 3 貼付後 12 時間又は 24 時間毎に貼りかえますが、夜間のみ貼付する方法もありますので、必要な場合には、医師に相談しましょう。



注意 事項

- 医師の指示のもと、貼付後12時間又は24時間毎に貼りかえましょう。
- 貼りかえるときも患部を洗い、乾燥させてから貼りましょう。
- 皮膚に異常が生じた際には、医師または薬剤師に相談しましょう。

エクレープラスター 20 μ g/cm² をお使いになる方へ

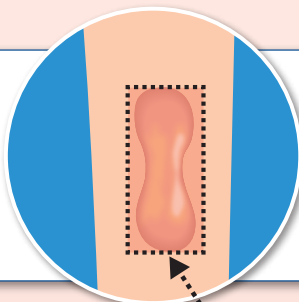
肥厚性瘢痕・ケロイド 貼り方のコツ

監修：小川 令 先生（日本医科大学 形成外科学教室 主任教授）

基本の 貼り方

**肥厚性瘢痕やケロイドの
全体に貼りましょう。**

患部に合わせた大きさに
切ることがポイントです。

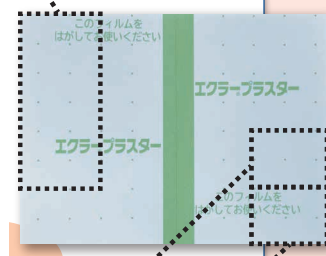
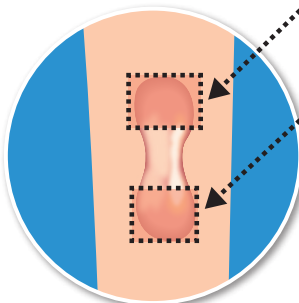


部分的な 貼り方

**この貼り方は、できてから時間がたっていたり、
治りかけている肥厚性瘢痕やケロイドに有効です。**

肥厚性瘢痕やケロイドで、
端が盛り上がっていたり、
硬くなっている箇所がある場合は、
その部分だけに貼りましょう。

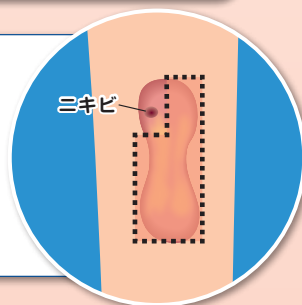
肥厚性瘢痕やケロイドが
白くなっていたり、
盛り上がっていない部分には
貼るのをやめましょう。
貼るのをやめて再び盛り上がり
出てくる時は再開してください。



ニキビを 避けた 貼り方

**肥厚性瘢痕やケロイドの中に、ニキビや膿が
出てくる箇所がある場合に有効です。**

まず、患部を洗い、乾かしてください。
ニキビや膿が出てくる箇所を避けて貼りましょう。



**エクレープラスター は、肥厚性瘢痕やケロイドの大きさに合わせて
貼りましょう。
肥厚性瘢痕やケロイドではない正常な皮膚には、できるだけ
貼らないように注意しましょう。**